

ノースコンチネント店主のコロナ対応

3/24

この春一番の温かい朝。ベランダでの一服中にラインの通知。「R の同棲彼女がコロナ陽性の判定が出たらしいです。電話してやって下さい。」

【モヤモヤ 10】

もう一服してから電話する。聞き取れないほど小さな声は

「彼女、昨日病院に行き今朝連絡が…僕も濃厚接触者に当たると…」。

「んーん？」どう対応して良いか全くわからないまま電話を切る。とりあえずは出勤停止。後ほど連絡する事伝えて出勤準備。車に乗り込んでから、フツと思い出した。

2～3日前、若干鼻声の彼に「なによ。コロナじゃねーのか？」と冗談を言っていた事。。

【モヤモヤ 30】

……彼女からうつる今後の可能性の前に、並走して彼も羅感していたら…。

鼻声以外いつも通りの彼と一緒に働いている。

俺もアイツもアイツもアイツも…。営業しながらしばらく考える。

今日以後に感染拡大の話じゃなく、遡って1週間の話だったらと不安が大きくなる。

手が空いた時にもう一度Rに電話。

鼻詰まり気味の消えそうな電話口の向こうに彼女の声が聞こえる。

狭い1LDKに陽性者と一緒に居るのか、と 申し訳ないけど絶望感。

「お前、鼻声だったな？なんか症状あるのか？」に、

「実は3日位前から微熱と鼻詰まりが…ただの風邪だと思って」

【モヤモヤ 60】

シフトに書き込んでいる三日前の体温は36.0と書き込んである。

「朝は37.4あったけど自転車で着いた時に計ったら36.0だったんで。。下がったと思って。嘘じゃないです。」

どこかに出かけたか尋ねると、

「●●にNさんと行きました。。以外はどこにも行ってません…」

彼の先輩社員Nの名前が。

感染の前後を知りたくて電話を彼女に代わってもらう。

「ごめんね。大変な時に。職場や周辺に風邪気味の人とか居たの？Rも鼻スツテるでしょ？」

「…周りには居なかったです。Rの方が先だと思います。」

【モヤモヤ 70】

Rに電話を替わってもらい、「ともかく部屋でなきゃ！陽性者と一緒に居たら助かるモンも助からないだろ！！」「…どっか行ける所探しますけど…どこに行けば良いか分かんなくて…」【この指示はエライ間違いだと後日判明】電話を切る。

「ヤバイヤバイヤバイ…」 どうして良いか解らず、保健所の窓口で電話。事情を説明し、こういう場合は？と尋ねる。

「陽性者の濃厚接触者で3日程度でPCR検査が彼に。その陽性の結果があって皆さんが濃厚接触者になり、その後PCR検査に。」

「ご不安な気持ちは十分わかりますが、お気を付け頂きお待ち頂く他ないです。」認識の順序が相違している。もしかしたら？の俺の勘繰りと、保健所の認識が逆なんだ。

【モヤモヤ80】

貧乏ゆすりが止まらない。俺たち他のスタッフが、彼女と同じタイミングで感染していたら1週間後のPCRじゃ全く間に合わない。

クラスターってヤツ？社労士・税理士に雇用関係と経費区分を確認。

全員の自主PCR検査を模索。札幌の民間PCR検査センターを発見。スタッフと話し、一番濃厚接触な俺が受けて何ともなければ少し安心？かもしれない？と、話す。

その場で予約して、車で向かう。拍子抜けするくらい簡単に検査を終える。

車に乗り込む前に「こんなに簡単なら、近くの店舗スタッフも受けさせるか。安いし。」と思ひ直し、まちなか店出勤の全員を向かわせる。先ほどRとの話に出ていたNにも電話。

「～ウンヌン～。何も解ってないけど、この時期に●●は軽率だろ！」

「？…はー。すみません。とりあえず行きますね。」 計5名の検査終了。

「Rの同棲する彼女にコロナ陽性判定が出ました。Rの陰陽は3日後。Rを通じて感染が拡大すると大変な事になるので、自社PCRを対象者は受けてください。費用は負担します。」

アルバイト含む全従業員に通達。直近1週間でRとシフトを共にした11名が対象。

最短3時間の検査結果は届かず、帰宅。

コロナが身近に迫っても、漠然としていてこの時点では皆恐怖しない！

1日目終了【モヤモヤ50】

3/25 2日目

いつもより、少し早めに PC を開く。PCR の検査結果が気になって。

5 件中 1 件だけのメールが届いている。「低リスク」。

民間なので、(陰・陽性)ではなく(高・低リスク)の示しらしい。

たった 1 件の結果を受けて脱力感がある。

ランチの営業をしながら PC のチェックを 30 分刻みでする。

2~4 件目のメールも全て「低リスク」。メールを開く度に緊張する。

N の結果メールが最後に届いた。「高リスク」???

陽性って事か? ウソでしょ? 確実なのかな?

すぐさま彼に連絡を入れなければならない。

解ってはいるが、Google で調べまくって、本能的に逃げ道を探している。

彼は裏方の仕事がメインで、他の従業員との接点も限られる。

お客様との接点も 3 日間でほとんどない。

「お前、高リスクって出てるぞ。」「……………」しばらく何も言わない。

「ともかく、全部止めて帰れ。2 人が最後にあったのはいつだ?」

「●●に行った日以外は仕事でも会っていません。」

「すぐ保健所に連絡しろ。そっからだ。」

何もカンも分からん。ドーしたら良いのかサッパリ。2 名の最終接点が●●だとして、そこで感染? 1 番の濃厚接触者が俺だけど、「低リスク」だから他の従業員もセーフ?

いやいや接点あった人員の感染判断が降りてから?

。。。何もカンも分からん。仕事が手に付かなくなる。

他の 6 名が順に民間 PCR を受けに行ってくれている。うち 2 件の検査結果が当日届いた。

どちらも「低リスク」。ホッとほするのだけど、手放しに「良かった」とは、ならない。

(陰性)ではなく、(低リスク)だからだ。

不安の種火は時間経過とともに大きくなっている。

最初に疑いのある R の PCR 検査はまだ終わっていない。

26 日の午後に行い、27 日に出るという流れらしい。

R との会話で、「同居していても感染してない事もあるらしいので…もし、陰性なら最短で~日から出勤できるので…」などとも言う。苦しいのだろう。

本当にドーしたら良いか解らず、帰宅

【モヤモヤ 90】

3/26 3日目

職場への足が重い、熱は無い。自身は低リスク。可能性は低い。大丈夫だとは思うけど。だ。

PCを開くと民間検査結果がズラリ。全員が低リスクだ。

よかった。まずは一安心。●●に遊びに出かけて感染した2名は自業自得として、既に出勤停止。最短で隔離が出来ている。

職場内での感染の可能性はひとまずクリアできた。と、思う。

お客様にも迷惑をかけずに済みそうだ。

【モヤモヤ50】

最初のRから連絡が来て、

「今日PCRを受けました。結果は明日。もし陽性がでてしまったら、過去1週間遡ってシフトに入った人全員が濃厚接触者に。僕が名前と連絡先を保健所に伝えるんですが、伝えたらみんなが濃厚接触者になって動けなくなります。」

「マスクを外して15分以上会話した人です。一緒にマカナイ食べた人です。」

「迷惑かけるからって言わない人もいるみたいです。先に相談しようと思って。俺決められなくて。」

最悪の決裁処理が大砲みたいに飛んできた。

何にも悪いことしてないのに、感染対策だって出来る事はやってきた、

この件で保健所と直接はなせる土俵にもいないのに。。

外から持ってきたコロナでとんでもない不利益が出る決断を、

俺が決定しなければならない恐ろしさ。。選択は2択

① 彼が陽性だった場合、濃厚接触者にあたる名前・電話番号を保健所に全員分伝えさせる。

↓

すくなくとも5日間の営業止めざるを得ない。3桁を超える損失が決定。人件費は？原料は？

② ここは、民間検査でも（低リスク）判定が他全員出ているし、彼に指示して「マスクは着用してた」って事に。

↓

従業員全員が、時間とともに湧き上がる不安を拭えない。既に動きが止まり始めている従業員の家族に「なんともなかったです」では、筋が通らない。何ともないはず。の、「はず」でお客様をお迎えしてやり過ごす罪悪感が、従業員全員に発生する。

本件の最も過酷な判断の分岐点。もう、全ての情報を開示し、ケツの毛まで見てもらおうの①を選択し最短での収束をと、30分考えてRに指示する。声が大きくなる。「だから普段から注意するよう言っていたのに！」と、怒鳴りつける。

「すみません、僕辞めますんで。。マスターも言っていたじゃないですか。。コロナになったら辞めさせるって。」

「皆さんには謝ります。出る損失は責任持てないです。だから辞めます。」
この後のハレーションを自分で感じ取り、まさに「ケツまくって逃げる」気だ。抑止の為に確かに冗談半分に言ったセリフ。これを取って、全部ぶん投げて逃げるという選択。この後の謝罪や皆にかける迷惑・会社の損失を、保健所との話で彼は想像できているらしい。

【モヤモヤ90】

3/27 4日目

相変わらず朝が重い。タバコの吸いすぎで喉がイガラッぽい、民間検査で低リスクなのに健康であると自信が持てない。
Rから陽性の判定を受けた連絡が入る。まずは逃げずに正面から誠心誠意が筋。と伝える。
Nから陽性の判定を受けた連絡が入る。ホテル隔離になるとの連絡。

腹は決まっているが、濃厚接触者と判断されない可能性もあるので、保健所よりの電話が来るまで動けない。

「先日の11名が濃厚接触者になる可能性がある」と、スタッフ23名全体に伝えてある事で「両親の仕事が止まりました」「嫁の仕事・子供たちの保育園を見合わせてます」

「小学校の先生には一応伝えました」「子供のサッカーのコーチに伝えてしばらく休ませます」「同居の両親と顔を合わせて食事するのを止めています」と、連絡が入る。

僕自身が大きな手術を3日後に控えた父と、母のフォローをできない。大阪から姉に急遽来てもらう事になった。

【モヤモヤ100】

ランチ終わり。保健所からの連絡はない。幹部の1人が「相談なんですけど、今日から店に泊ってもいいですか？子供が保育園に行けなくなると嫁が仕事に行けなくなる。。」
若いスタッフが「症状が出てないとしても、濃厚接触者同士での仕事ってどうなんですか？」

まだ、濃厚接触者の認定が保健所から降りてきていない。民間のPCR検査はつい2日前。低リスクの判定を受けているスタッフ達。

不安の種火が時間で大きくなり、周りの人へ波及して油になった。既に炎上している。

自分の朝の心境も含めて、この時点でようやく理解した。

1年以上続くコロナ禍は「不安の塊」で出来ている。

コロナという疾病ではなく「安心が欲しい」で出来ている。R と N の電話口はまるで症状がない。そうじゃない人も沢山居るのは理解している。

が、目の前の当人達は至って元気。普段の風邪の方がヨッポど辛そう。

安心と安全は別物で、安全<安心の世界。

コロナ対応は「安心を約束」しなければ終わらない。

「3/28 から5日間の営業を止めます。」

同じ頃、スタッフ11名が濃厚接触者になった連絡が保健所から入る。

ホームページ・インスタグラムなどの情報を開示。全従業員に5日のcloseを通達。

【モヤモヤ40 一気に下がる】

3/28 5日目

朝から、各店の片づけ。使える食材をそのまま捨てるのはスタッフに任せる。

気が滅入るので私はしない。

EC サイト・物販のお取引先、各テナントの大家さん・近隣の店舗さん、取引業者に連絡。特にECでの贈答や、帳合いただいているお客様にも看板がある。情報を開示する以上、最終カスタマーが嫌な気分にならないよう、お取り扱いをお任せする。

【モヤモヤ30 申し訳ない】

各連絡作業に明け暮れる。

店内は大掃除になる。消毒も出来ている。

保健所との会話の土俵に私が乗った事で、従業員の不安や質問にも対応できる様になった。

3/29 に濃厚接触者11名を3台に分乗し、各人の負担を少しでも減らせる様に保健所とやり取りが続く。29日14:00~全員のPCR検査が決定。

3/29 6日目

全員の保健所によるPCR検査。直ぐに解散。

3/30 7日目

11名 全員の【陰性が判明】従業員は引き続き健康観察。

各方面へ連絡。物販のお取引が引き続き動く事になる。

【モヤモヤ20 再開後の不安】